

NEWSLETTER

DIVISION FOR GLOBAL EDUCATION

by 教育推進機構 教育連携部門*

*教育連携部門 (DGE: Division for Global Education)では、海外大学との学術交流協定締結や学生交流、ダブル・ディグリー・プログラム、海外留学、外国人留学生支援、教員の海外FD研修、国際共同研究室・海外オフィスの設置など、グローバル化に対応した取り組みを企画、実施しています。

NAISTタイオフィス開設5周年記念シンポジウムを開催

2022年9月6日(火)、NAISTタイオフィス開設5周年記念シンポジウム「NAIST and Thai Universities for Research and Education Collaboration Symposium 2022-Towards the Post-Pandemic New Normal」がオンラインとのハイブリッド形式で開催されました。本シンポジウムは、アジア地域における本学の教育研究連携の拠点として2017年3月にカセサート大学工学部に開設されたNAISTタイオフィスが開設5周年を迎えることを機に企画されたもので、総勢約100名が参加しました。

本学からは太田淳理事・副学長、松本健一教授・タイオフィス長(情報科学領域)、岡田実教授(情報科学領域)、高木博史教授(バイオサイエンス領域)らが現地に渡航し、本学の海外学術交流協定校であるカセサート大学、チュラロンコン大学、マヒドン大学、キングモンクット工科大学トンプリ校、チェンマイ大学の教員及び日本、タイをはじめ各国で活躍するタイ人修了生らが一堂に会しました。

シンポジウム開始にあたり、太田理事より開会の挨拶を述べた後、タイ協定校を代表しカセサート大学のPeerayuth Charnsethikul工学部長より本学との教育研究交流の発展、続いて打田剛在タイ日本国大使館一等書記官より日本とタイの学術交流への期待を述べ、最後に松本オフィス長が挨拶をされました。



太田理事



高木教授

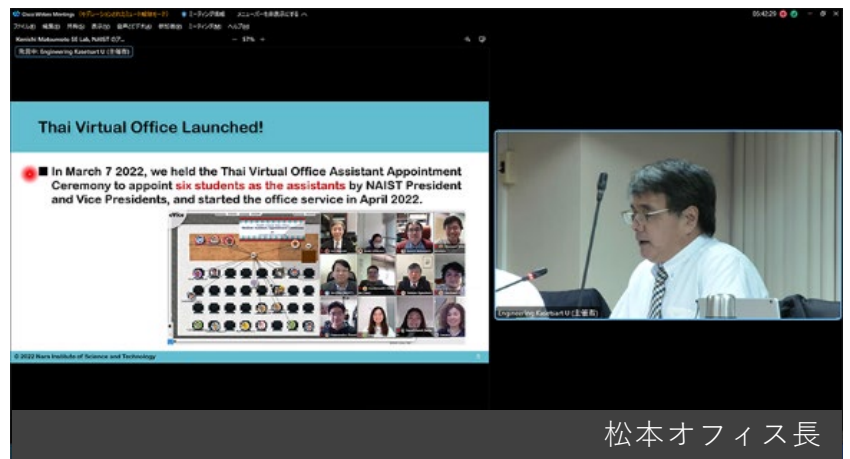


岡田教授

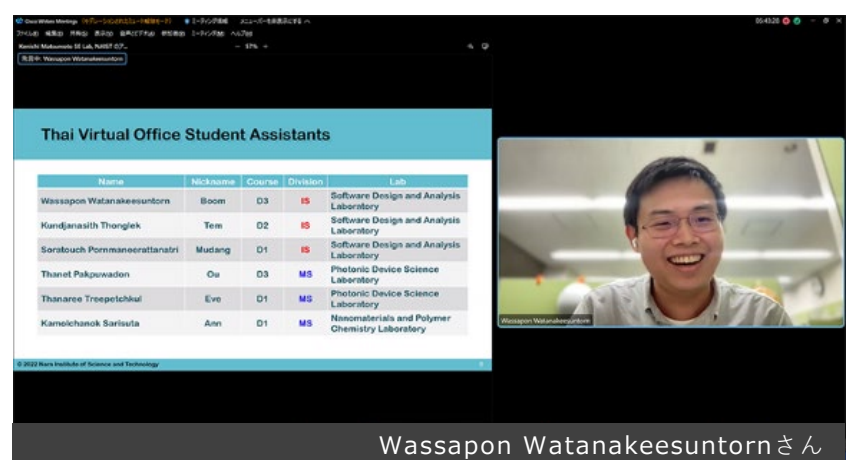
セッション1では各協定校の代表教員より本学との交流について発表が行われ、セッション2~4では本学の教員より各領域におけるタイ協定校との交流について、またタイ修了生・在学生からは本学での研究内容や留学生活について発表が行われました。セッション5では、今年4月に開設された「NAIST Thai Virtual Office」の概要紹介があり、学生アシスタントとして活躍する6名の本学タイ留学生が自己紹介を行いました。

最後にチュラロンコン大学生化学学科長のTeerapong Buaboocha博士による閉会の挨拶が行われ、盛況のうちにシンポジウムは終了しました。

本シンポジウム開催を契機に、本学とタイとの交流の促進及び、教育・研究の連携がより一層強化されることが期待されます。



松本オフィス長



Wassapon Watanakeesuntornさん

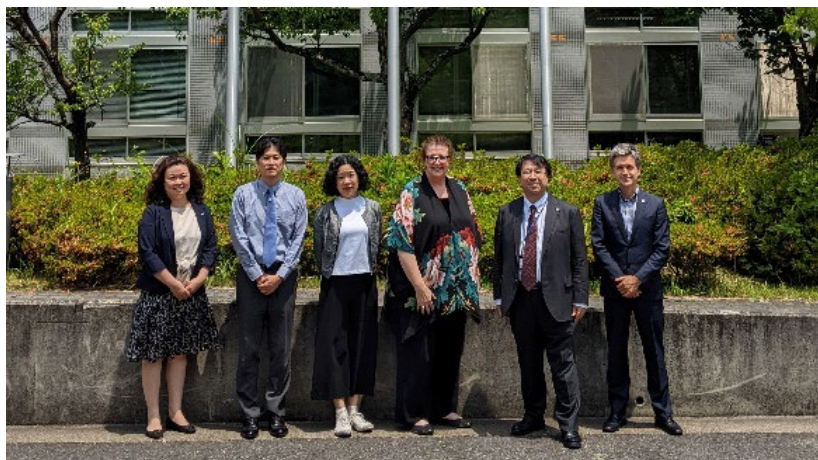
NAIST THAI VIRTUAL OFFICE
Office Hours | 4TH Thursday of every month



本学への表敬訪問

在日オーストラリア大使館教育・研究参事官が本学を表敬訪問(6/3)

Janine Pitt在日オーストラリア大使館教育・研究参事官一行が本学を訪問しました。Pitt参事官からはニュー・コロソボ・プラン等オーストラリア政府の学生派遣・受入支援プログラムの紹介があり、それらの奨学金やダブルディグリープログラム等を通じてオーストラリアと日本の学生交流を増やしたいとの提案がありました。表敬後、一行はユビキタスコンピューティング研究室が所有するスマートホーム実験施設を訪問しました。



セプルノペンベル工科大学（インドネシア）が本学を表敬訪問(9/15)

セプルノペンベル工科大学インダストリアルテクノロジー研究科のKetut Eddy Purnama研究科長、Diana Purwitasari副研究科長、Mauridhi Hery教授をはじめとするセプルノペンベル工科大学同研究科の教員および学生計11名が本学を訪問しました。表敬後、一行は情報科学領域のソーシャル・コンピューティング研究室、大規模システム管理研究室を訪問しました。



駐日イスラエル大使が本学を表敬訪問(6/8)

Gilad Cohen駐日イスラエル大使一行が本学を訪問しました。Cohen大使からはイスラエルが国を挙げてイノベーション創出に力を入れ、産学連携にも積極的であることが述べられました。日本の学術機関との関係強化も目指しており、本学がイスラエルの学術機関と協定を結ぶ場合は、大使館で協力を惜しまないとの申し出もありました。表敬後、一行は情報科学領域長室を訪問し、大下客員教授によるJSTの日本-イスラエル国際共同研究「レジリエントな社会のためのICT」についてプレゼンテーションが行われました。最後に物質創成科学領域の有機エレクトロニクス研究室を訪問しました。



カセサート大学（タイ）が本学を表敬訪問（9/22）

カセサート大学高等研究所のKanapol Juthamaneesongkorn所長、Nisa Leksungnoen 同副所長、Tanapon Chaisan学長補佐が本学を訪問しました。表敬後、一行は同大学出身者の教員が在籍する情報科学領域ソフトウェア工学研究室、および物質創成科学領域ナノ高分子材料研究室を訪問しました。午後からはKUIASの研究分野と関連のあるバイオサイエンス領域の植物成長制御研究室、植物発生シグナル研究室、植物二次代謝研究室を訪問し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



Event Report

田植え体験と抹茶体験に留学生が参加(2022/6/4)

生駒市との連携事業として、高山地区在住の小北利裕さんの所有する水田で田植え体験と、高山竹林園にて抹茶体験を通じて留学生と生駒市民が交流するイベントを開催しました。



生駒少年ラグビークラブとタグラグビーイベントを実施(2022/6/5)

地域コミュニティのつながりを広げることと、タグラグビーの周知を目的に開催された、生駒少年ラグビークラブ(IJRC)主催のタグラグビーイベントに本学教職員と留学生家族が参加しました。



学術交流協定締結状況

2022.6.2~2022.11.1

28国・地域 / 110件

更新

- ▶ミネソタ大学 バイオテクノロジー研究所 (アメリカ) ▶ブリティッシュコロンビア大学 理学部 (カナダ)
- ▶ユストゥス・リービヒ大学ギーゼン (ドイツ) ▶ジェンダル・ソーデルマン大学 (インドネシア)
- ▶トレント大学 (イタリア) ▶マレーシア国民大学 (マレーシア) ▶バンドン工科大学 (インドネシア)

発行

奈良先端科学技術大学院大学 教育推進機構 教育連携部門

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916-5 (けいはんな学研都市) 事務局棟1階
Email: dge@ad.naist.jp TEL: 0743-72-6243/6242 URL: <https://www.naist.jp/dge/>



NEWSLETTER DIVISION FOR GLOBAL EDUCATION (DGE) Vol. 7